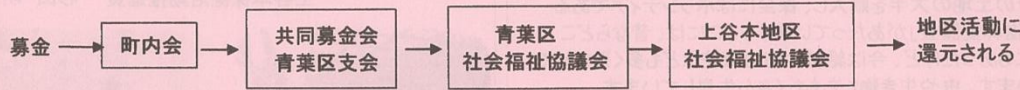




# 年末助け合い募金にご協力ください！

この地域の募金額が多ければ多いほど、上谷本地区の福祉が充実します。

11月に各町内会から水色の募金袋が回ります。



## 「忘れないで福島を」

～地震、大津波、原発 3つの大災害に見舞われた地を訪ねて～

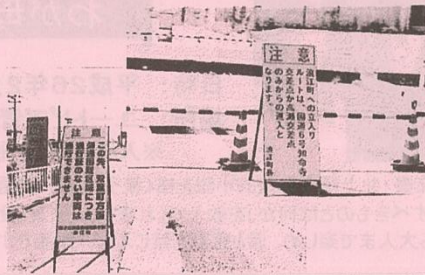
青葉区社協研修が9月18、19日に行われ、杉浦会長、鷹野副会長、榎垣の3名が参加した。昨年の仙台市に引き続き、今年も原発被害に苦しむ福島の各地を訪問、被災者の話を聞くと共に現地を視察した。

福島では地震、大津波に被災、直後に原子力発電所が爆発したために支援物資もすぐに来ず、行方不明者の捜索さえ2週間以上たった後であった。最初の訪問地の塩屋崎では、12日青い粉が降ってきた。それは、13キロも離れた原子炉建屋の塗料であったという。被災後からドロボーが横行、家電製品まで盗まれ、その上、放火されるという被害にもあったという、あまり報道されていない事実も聞いた。

次に郡山市に機能を移転している富岡町社会福祉協議会「生活支援おたがいさまセンター」を訪問。グループに分かれて、語り部から被災、避難の様子などの話を聞いた。着のみ着のまま、情報がないまま避難を強いられたこと。戻るたびに荒廃していく我が家と田畑。飼っている牛を殺処分しなくてはならず、「放射能は許せない」との言葉は胸を打ち、共に泣いたグループもあった。二日目は南相馬市、ボランティアガイドによる津波被害地の視察。かつて家族連れで賑わった海辺では美しく青い海だけが静かに広がり、慰霊の墓標に手を合わせた。立ち入り警戒区域ぎりぎりまでバスをすすめた後、帰途についた。懐かしい我が家があるのに帰れず、故郷を離れた地で暮らさなくてはならない人々。

前にも進めず、戻るに戻れない、本当に重い現実がそこにあった。

(榎垣 記)



これより先  
帰宅困難区域  
(浪江町)

## 上谷本ふれあい食卓会

※各地区で開催

みたけ台: 10/11(金)コミュニティハウス 終了  
もえぎ野: 10/29(火)もえぎ野地域ケアプラザ 終了  
柿の木台: 11/18(月)11:30～柿の木台町内会館

## 町の真ん中に自然がいっぱい！

もえぎ野池の向かい、小学校の隣に小さな里山が残されています。ここは15年前地主の石原力さんのご好意で市民に提供され「もえぎ野ふれあいの樹林」として整備されました。その後、横浜市が「横浜みどり税」をもってその土地の大半を購入し、保全にはボランティアである「樹林愛護会」があたっています。ここには、昔ならどこにもあったけど、今は絶滅寸前の草花なども多く残されています。虫や生き物たちもたくさん生息しています。



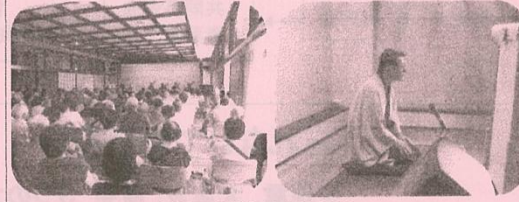
一歩、山に入れば自然の息吹にふれあうことが出来ます。ぜひ、おでかけください。また、こんな自然を守り育てていこうと思う方と一緒にボランティアに参加しませんか！  
毎週水曜日と日曜日が活動日です。

もえぎ野ふれあいの樹林愛護会  
問合せ先 大熊 973-2100

## 「笑いと感動」 すこやか上谷本

9月2日、落語と津軽三味線をユートピア青葉との共催で開催しました。上谷本の方々だけでなく、その他の地区からの参加もあり我々の予想をはるかに超える140名という来場者数は「驚きと感動」でした。来場者の方から「今度はいつやるの？ 年2～3回開催してほしい、寄席に行ったことがなかったので落語を身近で聞けてよかった。落語も三味線も楽しんだ」等、多数の感想をいただきました。今後ともウオーキング、各種健康講座に加え「笑い」「音楽」をも取り入れたイベントを企画し、地域の健康活動の推進役としてお役にたてればと考えております。

上谷本保健活動推進員 杉山 明



津軽三味線と落語を観賞

## 地域ふれあい交流事業 年末プレゼント

LEDライト付きルーペ 183個

ひとり暮らしの高齢者・寝たきりの高齢者・要支援者等に12月中に民生委員が訪問し配布いたします。

## 上谷本地区連合町内会・社会福祉協議会共催

### 三世代交流 餅つき大会

日時: 平成25年11月16日(土) 10:00～12:00

場所: みたけ台中学校 (雨天決行)

参加費: 無料

※体力測定会を同時開催します。9:00～12:00

50m走、20m歩行、縄跳び、片足立位、紙吹き、長座体前屈などを予定しています。

皆さんをご参加をお待ちしています。

第44回地域ふれあい会  
(全住民対象)

## 映画鑑賞会

### わが母の記

第35回モントリオール世界映画祭  
審査員特別グランプリ受賞

日時: 平成26年2月8日(土) 13:30～15:40

場所: ユートピア青葉(機能回復訓練室)

※入場無料、上履及び入れ物を持参して下さい



昭和の文豪・井上靖の自伝的小説を描く親子の絆の物語。昭和の時代を生きた大家族の姿が、今の時代に「大切にすべきものは何か」を教えてください。出演: 役所広治、樹木希林、宮崎あおい、南果歩、キムラ緑子他子どもから大人まで楽しみ、涙と感動を禁じえない作品です。皆様のご来場をお待ちしています。